# 【レポート販売】「農業IT化最前線レポート」を販売開始

報道関係者各位

平成23年8月23日 株式会社クロス・マーケティング (東証マザーズ 3629)

「農業IT化最前線レポート」を販売開始

〜農業IT化の取り組みを取材・システム製品の概要と課題、 今後市場性をレポート 農業をビジネスに変えるIT化技術と企業 2011年〜

■■ 要約 ■■

マーケティングリサーチを行う株式会社クロス・マーケティング(代表取締役 社長 五十嵐幹 東京都中央区)は、エレクトロニクス・ITと医薬・医療・ バイオ分野を中心に様々な調査を行っている株式会社シード・プランニング (代表取締役 梅田佳夫 東京都台東区)が提供する「農業IT化最前線レポート」を販売開始しました。

詳細URL:http://www.cross-shop.jp/products/detail.php?product id=634

# ■■ 商品概要 ■■

日本農業は衰退の一途をたどっています。そのような中、企業の農業参入が増 えています。

参入各社が展開する事業は「農業ビジネス」と呼ばれ、専門技術からアイデア、 サービスなど多様なアプローチをしています。

農業ビジネスが注目される背景としては(1)日本農業を取り巻く課題として農業就業者の高齢化と後継不足、(2)耕作放棄地の増加、(3)輸入農産物との競合、(4)社会的には食品偽装や残留農薬など「食の安全・安心」への不信、(5)国内食料自給率低下への危機感、(6)環境破壊に対する問題意識の向上などがあります。

最近では、TPPによる関税撤廃、農産物の自由化が喫緊の課題として急浮上しており、日本農業は待ったなしの岐路に立たされています。

いま、「日本の農業再生」と「農産物の自由化・関税撤廃」などへの切り札と して注目されているのがセンシング技術、通信技術、バイオテクノロジーなど ハイテクを取り入れた農業のIT化です。 本レポートでは、現在取り組まれている農業のIT化動向について分野別に最新動向を調査、今後の農業IT化の市場性と将来性を明らかにすることを目的としました。

#### ■■ 調査概要 ■■

【農業IT化の調査対象分野:技術・システムなど】

口生産工程

圃場情報管理・モニタリングシステム(土壌、鳥獣防除、栽培生産管理等) 農産物栽培や環境への対応機器及びシステム(栽培履歴、気象情報等)

□集荷・流通

集出荷・精算管理システム (産直POSレジシステム、精算管理・他) 商品の追跡管理システム (トレーサビリティシステム)

□販売消費

ネット販売管理システム、青果の栽培履歴・流通過程追跡システム

口その他サービス

定期気象サービス、ピンポイント気象情報(作付け情報、霜害・風雨情報) 農業コンサルタント、販売支援システム・その他(販路開拓)

## 【調查対象企業】

□農業生産のIT化:精密農業

ニコントリンブル、トプコン、クロダ農機、ジオサーフ、システムサプライ、 クロスボー、ツールズ、イーラボ、エクスペリエンス、大日本印刷、NEC、 富士通、三菱農機、井関農機、和歌山大学、東京農工大・他

□農産物流通のIT化:流通消費

アグリコンパス、イーサポートリンク、イオン、ワタミ、らでぃしゅぽーや、 和郷、セブン&アイホールディング、サイゼリア、オークネット、オイシック ス、新福青果・他

□農産物販売のIT化:産地直売施設

愛媛電算、高崎共同計算センター、インプット、OCS、テクノア、データシステム、東芝テック、寺岡精工、NTT東、ビジコム・他

## ■■ 資料目次 ■■

- I章. 農業IT化最前線
- 1. 農業IT化の定義
- 1.1. 農業IT化とは
- 1.2. 市場概観
- 1.2.1.市場規模
- 1.2.2. 農業IT/2020年市場概観
- 2. 日本農業の現状
- 2.1.日本農業の一般情報
- 2.2. 日本農業SOWT分析
- 3. 農業IT化の現状
- 3.1. 農林漁家でのパソコン利用状況
- 3.2. 農業IT化の取り組み
- 3.2.1. 農業IT化における行政動向
- 3.2.2. 農業センシングロードマップ
- 3. 2. 3. JCC
- 4. 農業IT化の課題・今後動向
- 4.1.農業を取り巻く状況
- 4.2. 農業IT化の今後動向
- II章. 農業生産のIT化
- 1. 精密農業市場
- 1.1.精密農業とは
- 1.2.精密農業の構成要素
- 1.3.精密農業の将来
- 1.4.精密農業市場
- 1.5. 納入実績·今後市場性
- 1.6.精密農業市場概観
- 1.6.1. 市場規模
- 1.6.2. 分野別概況

<GPSガイダンス/圃場管理システム/農作業ロボット・アシストスーツ>

- 2. 新しい動き・クラウドコンピューティング
- 2.1. 概況
- 2.2. 今後市場性

## <個別企業事例編>

- 1. 株式会社ニコン・トリンブル
- 2. 株式会社トプコン
- 3. 株式会社クロダ農機
- 4. ジオサーフ株式会社
- 5. 株式会社システムサプライ
- 6. 株式会社イーラボ・エクスペリエンス
- 7. クロスボー株式会社
- 8. 株式会社ツールズ
- 9. 株式会社エムディアイ
- 10. 株式会社たんぽぽ
- 11. 株式会社フジミック埼玉
- 12. 大日本印刷株式会社
- 13. 日本電気株式会社
- 14. 富士通株式会社
- 15. 三菱農機株式会社
- 16. 井関農機株式会社
- 17. 農作業用パワーアシスト・ロボットスーツ(東京農工大学/和歌山大学)
- III章. 農産物流通のIT化
- 1. 農産物の流通全体像
- 1.1. 農産物の流通外観
- 2. 流通消費分野におけるIT化動向
- 2.1. 概観
- 2.2. 生產農家
- 2.3. 流通
- 2.4. 消費
- 2.5. 各社のIT化取り組み動向
- 3. 流通消費分野におけるIT化製品
- 3.1.製品化の動向
- 3.2. 主要各社のIT化製品
- 4. 流通消費分野のIT化課題
- 4.1. 課題のまとめ
- 4.2. 流通業者の課題と対応策
- 5. 流通消費分野における今後方向
- 5.1. 今後の方向性
- 5.2. 各社の課題と対応策

## <個別企業事例編>

- 1. アグリコンパス株式会社
- 2. 株式会社イーサポートリンク
- 3. イオン株式会社
- 4. オイシック株式会社
- 5. オークネット株式会社
- 6. サイゼリア株式会社
- 7. 有限会社新福青果
- 8. 株式会社セブン&アイ・ホールディングス
- 9. ワタミ株式会社
- 10. 株式会社和郷
- 11. らでいしゅぼーや株式会社

#### IV章. 農産物販売のIT化

# 1. 産地直売所の現状

- 1.1. 産地直売所施設数
- 1.2. 産地直売所の機能
- 1.3. 産地直売所の動向
- 1.3.1. 産地直売所の経営規模
- 1.3.2. 産直施設の販売額
- 1.4.産地直売所の課題
- 1.5. 産地直売所の今後
- 1.5.1.産地直売所の拡大要因
- 1.6.道の駅
- 1.6.1. 道の駅の設置状況
- 1.6.2. 道の駅の機能

### 2. 産直POSシステム市場概要

- 2.1. 産直POSシステムの主要参入企業
- 2.2.主要各社の納入実績と今後市場見通し
- 2.3. 産地直売POSシステムの市場規模
- 2.3.1.市場概観、今後の見通し
- 2.3.2. 市場規模
- 2.4. 産直POSシステムの市場シェア
- 2.5. 直売所施設のPOSシステム構成

### <個別企業事例編>

- 1. 株式会社愛媛電算
- 2. 株式会社インプット
- 3. 株式会社0CS
- 4. 株式会社高崎共同計算センター
- 5. 株式会社寺岡精工
- 6. 株式会社テクノア

- 7. データシステム株式会社
- 8. 東日本電信電話(NTT東)
- 9. 株式会社ビジコム
- 10. 東芝テック
- 11. 株式会社富士通エフサス

## <用語解説>

## ■■ 商品詳細 ■■

商品名:農業IT化最前線レポート

発刊日:2011年7月20日

発 行:株式会社シード・プランニング 販 売:株式会社クロス・マーケティング

判型:A4 / 210ページ

頒 価:

■製本版 126,000円 (本体価格120,000円、消費税6,000円)

※別途送料500円

詳細URL: http://www.cross-shop.jp/products/detail.php?product id=634

# 【お申し込み方法】

上記URLよりお申し込みください。

### 【お支払い方法】

法人様・・銀行振込みの後払いとなります。

商品と同封、または別送にて請求書と納品書をお送りいたしますので、振込み期日までに指定口座へお振込みください。

個人様・・銀行振込みの前払いとなります。 お申し込み後に請求書をお送りいたします。

ご入金が確認されましてから、商品を発送いたします。

### ■■株式会社クロス・マーケティングについて■■

株式会社クロス・マーケティングは、国内130万人超の大規模モニターを軸に、 生活者の「生」の声を主にインターネットを活用して収集するマーケティング リサーチ会社です。

生活者の嗜好の多様化や、商品サイクルの短期化に対応するため、ネットリサーチの優位性である「スピード」「コスト」に加え、「品質」を最大限に重視したリサーチサービスを展開しています。

調査企画から設計、実査、集計・分析レポートまで、マーケティングリサーチ に関するあらゆるサービスをトータルにサポートいたします。

# ■■株式会社クロス・マーケティング会社概要■■

名称:株式会社クロス・マーケティング

本社所在地:東京都中央区銀座8丁目15番2号銀座COMビル6F

代表者:代表取締役社長 五十嵐 幹

設立:2003年4月

URL: http://www.cross-m.co.jp/

# ■■ 本件に関するお問い合わせ先 ■■

株式会社クロス・マーケティング

Cross Shop 販売窓口担当

Tel: 03-3549-1319 Fax: 03-5565-5458

Mail: cs-info@cross-m.co.jp

Facebook: http://www.facebook.com/pages/Cross-Shop/164004066984033

twitter:http://twitter.com/cross\_CS

Generated by ぷれりりプレスリリース

https://www.prerele.com